l402やx402

"402"はHTTPステータスコードで、たとえば "404 Not Found" の 404 が有名か。
"402" は "Payment Required"である。ステータスコード自体は昔からあるが使い方は特に決めてなかったらしい。

L402が最初にでてきたらしい。
Lightning Labs社が提唱した規格で、現在最も普及している「402」の実装。

X402は、コンセプトだけL402から持ってきたものでLN以外の決済にも対応するらしい。
こちらはCoinbase社が発端で、今はLinux Foundation参加になって「x402 Foundation」という非営利団体になっているらしい。
「Extensible 402」の「x」らしい。
こちらはテック大手やカード会社などいろいろ参加するそうだ。
https://www.linuxfoundation.org/x402foundation
https://news.yahoo.co.jp/articles/6686d0359b223a2b19b1d74e4ce7df78b7f8aa57

gemini

規格・技術	基盤技術	主な特徴
L402	Bitcoin (Lightning)	支払いとAPI認証（マカルーン）を合体。
X402	汎用（マルチチェーン）	L402のマルチチェーン版。柔軟性が高い。
Web Monetization	ILP / ブラウザ標準	ブラウザでページを見るだけで支払いが発生。
NWC (NIP-47)	Nostr / Lightning	アプリやAIに「財布の利用権限」を与える。
Superfluid	EVM (Ethereum等)	秒単位でトークンが流れ続けるスマートコントラクト。